



5_南西から見た本庁舎 6_建設工
事の完成引渡式。庁舎建設を担った
松田建設・栄組特定共同企業体から
本田市長にカギが手渡されました
7_庁内スタンプラリーも開催し多く
の市民が本庁舎の内部を探索



**【お知らせ】
開庁式などの模様は10月号で紹介します**

9月3日に行われた開庁式・落成式の模様は、
本誌10月号(10月5日発行)で紹介する予定です。



1・2_市内の合唱隊がイベントステージで
合唱を披露。ホールに歌声が響き渡りました
3_遠野一輪車クラブによる全国トップレベルの
演舞 4_遠野町の年長児がわらすっこの
歌を元気に歌い会場は笑顔に包まれました

遠野市役所本庁舎
9月3日
開庁!

**本庁舎について詳しく紹介!
広報特別号『本庁舎ガイド』**

広報遠野特別号『遠野市役所本庁舎
ガイド』を8月17日に全戸配布しまし
た。本庁舎の特徴や各階のフロア図、
移転する部署などの情報を掲載してい
ます。ぜひ、ご確認ください。



←8月17日、
全戸配布済

施設概要など

- 延床面積 本庁舎5,124平方メートル(とびあ庁舎2,200平方メートル)
- 構造 鉄筋コンクリート構造(木質化)地上3階・地下1階
- 全体事業費 約33億5千万円
- 国からの財政支援 約20億円(震災復興特別交付税など)

とで、まちなかの賑わいを
創出します。また、とびあ
庁舎を継続使用し、建設費
用を抑制しました。
さらに、まちなか図書ル
ームやラウンジスペースな
ど、市役所に用事が無くても
利用できる憩いの場を豊
富に設置。買い物ついで
や、学校帰りに気軽に立ち
寄ることができます。
本庁舎は、市役所であり
ながら、市民の交流拠点で
もあります。皆さんも、新
しくなった本庁舎に、ぜひ
お越しください。

本庁舎の完成記念ミニ芸術祭と内覧会を開催

親しまれる本庁舎に一。

東日本大震災で全壊し、**中心市街地再開発プロジェクトの核として再建を
進めてきた市役所本庁舎が9月3日に開庁し、4日から供用を開始しました。**
開庁前に開催された**完成記念ミニ芸術祭や内覧会などの模様をお伝えします。**

東 日本大震災で全壊して
から約6年半。中心市
街地再開発プロジェクトの
核として再建を進めてきた
市役所本庁舎は、9月3日
に待望の開庁を迎え、4日
に供用を開始しました。
開庁前の8月19・20の両
日は、市民向け内覧会を開
催し、約1200人が来
場。本庁舎をその目で確か
め、新たなまちづくりの拠
点に期待を寄せました。
19日には、完成引渡式の
ほか、市民の交流スペース
となる多目的市民ホールで
記念ミニ芸術祭を開催。全
国トップクラスの实力を持
つ、遠野一輪車クラブ(P
11参照)が演舞を披露し、
会場を盛り上げました。ま
た、市内の合唱グループが
出演し、美しいハーモニー
を披露。最後は会場全体で
「ふるさと」を合唱し、市
民が心を一つにしました。
本庁舎は、有識者や市民
の皆さんの意見などを踏ま
え、とびあ南側に新築。と
びあ2階渡り廊下で接続
し、全国的にも珍しい商業
施設との複合庁舎とするこ

**ベビーカーでも安心
子育て世代に優しい庁舎**

西村さんご家族 上郷町
写真左から/太巻君、日菜ちゃん、真理子さん、旬平君

子どもと一緒に楽しみながら庁舎の内部を探
検しました。広々としていて、ベビーカーを
持って来ても安心。授乳スペースなどもあり、
子育て世代に優しい造りだと思いました。



**中心市街地がととも
明るくなった
菅田 恵久子 さん**
74歳=早瀬町=

本庁舎の建設により、中心市街地がととも
明るくなりました。歩道も広くなったので、歩き
やすくなって安心しました。立派な庁舎を長く
大事に使ってほしいと思います。



**イベントを企画して
人が集まる庁舎に
菅原 洸 さん**
31歳=遠野町=

前の庁舎より使い勝手がよくなっているの
で、人が集まりやすい庁舎になったと思います。
これからも、いろいろなイベントを企画して、
にぎやかな庁舎にしてほしいです。



**まちなか図書ルームは
勉強するのにぴったり
松田 くるみ さん**
遠野中1年

本庁舎に入ってみて、とても広々としている
ことにまず驚きました。まちなか図書ルーム
は、自習スペースがあるので便利。試験勉強や
受験勉強の時に利用したいと思います。



**来場者に
聞きました!**